

平成 29 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	ドリームシアター岐阜	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市明德町6番地		
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日まで		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	95,892,000円		
施設の設置目的	青少年の日常的な文化活動を進めるとともに、市民の教養の向上を図る。		
施設概要	研修室3、会議室、和室2、クッキングルーム、プレイルーム、音楽スタジオ、音調室、リハーサル室、メインホール、パソコンルーム、クラフトルーム		

●利用状況

		H29上半期	H28下半期	H28上半期	H27下半期	H27上半期
利用者数(単位:人)		31,933	32,761	33,920	30,254	31,069
各室稼働状況(%)	施設各室の平均稼働率(日)	62.3%	62.6%	63.4%	58.0%	64.7%
	施設(子どものフロア)の稼働率(日)	100.0%	99.3%	99.3%	100.0%	100.0%

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①利用日・利用時間の厳守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①利用日・利用時間は厳守。 ②職員14人。利用者サービスが低下しないよう適切な人員配置。 ③市内全小中学校、保育所(園)にイベント・セミナー等のチラシを毎月配布。ホームページを日々更新し、最新情報を分かりやすく掲載。子どもとおでかけ情報「いこーよ」などの情報サイトにイベント等を随時掲載。広報ぎふ、民間情報誌、新聞などの広報媒体への情報提供。 ④自由に記入できるよう、ご意見箱の設置。利用者アンケート(貸部屋利用者・セミナー受講者・イベント参加者等向け)を実施し、マニュアルに基づき早急に対応。結果をホームページ及び館内に掲示。
提案事業 指定事業	下記主催事業を実施すること ①子ども対象事業 ②親子対象事業 ③一般対象事業 ④特別企画事業	主催事業の実施 ①子ども対象事業 50種類 96回 参加者 1,733人 ②親子対象事業 32種類 48回 参加者 1,466人 ③一般対象事業 9種類 26回 参加者 269人 ④特別企画事業 13種類 13回 参加者 3,000人
施設管理	①日常・定期清掃業務 ②タワーパーキング管理・保守点検 ③警備業務 ④自家用電気工作物保安管理業務	①清掃業務 ・日常清掃 毎日実施(開館日) ・定期清掃 床面 6・9月実施 グリストラップ6月実施 窓ガラス 9月実施 ②タワーパーキング保守点検:毎月実施 ③警備業務 ・日常警備 毎日(開館日) ・機械警備 毎夜(午後9時～午前9時) 休館日(午前9時～翌日の午前9時) ④自家用電気工作物保守管理:5・7・9月実施

<p>施設管理</p>	<p>⑤舞台照明装置及び音響機器保守点検</p> <p>⑥展示備品保守点検</p> <p>⑦自動火災報知設備保守点検</p> <p>⑧空調設備保守点検</p> <p>⑨自動ドア保守点検</p> <p>⑩エレベーター保守点検</p> <p>⑪パソコンサーバー保守点検</p> <p>⑫カラー複合機保守点検</p> <p>⑬空気環境測定</p> <p>⑭飲料用貯水槽清掃</p> <p>⑮水質検査</p> <p>⑯ねずみ等の生息調査及び駆除</p>	<p>⑤舞台照明装置及び音響機器保守点検 ・舞台照明装置 2月実施予定 ・音響機器 1月実施予定</p> <p>⑥展示備品保守点検:2月実施予定</p> <p>⑦自動火災報知設備保守点検:7月実施</p> <p>⑧空調設備保守点検:毎月実施</p> <p>⑨自動ドア保守点検:9月実施</p> <p>⑩エレベーター保守点検:毎月実施</p> <p>⑪パソコンサーバー保守点検:3月実施予定</p> <p>⑫カラー複合機保守点検:毎月実施</p> <p>⑬空気環境測定:5・7・9月実施</p> <p>⑭飲料用貯水槽清掃:9月実施</p> <p>⑮水質検査:9月実施</p> <p>⑯ねずみ等の生息調査:6・9月実施</p> <p>※職員による施設点検:毎日実施(開館日) ※遊具・玩具等は定期的に消毒(週2回)</p>
<p>施設修繕</p>	<p>下記の観点からの修繕実施状況</p> <p>①迅速・適切な修繕の実施</p> <p>②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備</p>	<p>日常点検により異常箇所や破損箇所等の早期発見。簡易な修繕は職員が迅速かつ適切に対応。</p> <p>・トイレ出入口の段差の解消 トイレに入る際、段差で転倒の恐れがあり、職員で全館トイレ出入口にステップを設置したことで、安全に利用してもらえるよう努めた。</p> <p>・アース線の設置 クッキングルームで使用している電子レンジが旧式のため、職員でアース線を接続し、漏電の危険を防いだ。</p> <p>・トイレ水漏れ修理 劣化により、水漏れ等発生するが、日常点検で異常箇所を見つけ、職員で即日修理するよう努めた。</p>
<p>危機管理・法令遵守</p>	<p>①個人情報の保護</p> <p>②非常時の対応策</p> <p>③関係法令の遵守</p>	<p>①講座申込みなどの際に入手する個人情報は、外付けのHDDに保存し、閉館時には金庫に保管。 ・個人情報保護宣言。</p> <p>②非常時対応マニュアルを作成し、職員及び来館者に周知。 ・消防訓練の実施。 ・上級救命講習や防犯対策研修会等に参加。</p> <p>③条例・規則及び内規に基づき適切に実施。</p>

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>○施設利用者アンケート ・すべての利用団体にアンケートを実施 アンケート質問項目は「利用全般」「施設設備」「接客マナー」「ご意見・ご要望」 ○団体利用者アンケート ・すべての団体利用者にアンケートを実施 アンケートの質問項目は「施設設備」「職員の対応」「ご意見・ご要望」 ○主催事業参加者アンケート ・親子セミナーと人形劇鑑賞会の参加者にアンケートを実施 アンケート質問項目は、「何で知りましたか」、「楽しかったですか」等及び「感想」「満足度」については「初回利用」と「複数回利用」に分けて集計</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>○施設利用者アンケート 【項目】「利用全般」「施設設備」「接客マナー」「ご意見・ご要望」 ①回収枚数 415枚</p> <p>②初回利用 28枚 「利用全般」 大変満足 50.0%、満足 50.0%、ふつう 0.0%、不満足 0.0%、大変不満足0.0% 「施設設備」 大変満足 53.6%、満足 35.7%、ふつう 7.1%、不満足 3.6%、大変不満足0.0% 「接客マナー」 大変満足 67.9%、満足 32.1%、ふつう 0.0%、不満足 0.0%、大変不満足0.0%</p> <p>③複数回利用 387枚 「利用全般」 大変満足 55.3%、満足 38.5%、ふつう 6.2%、不満足 0.0%、大変不満足0.0% 「施設設備」 大変満足 54.5%、満足 38.5%、ふつう 6.7%、不満足0.3%、大変不満足0.0% 「接客マナー」 大変満足 58.1%、満足 35.7%、ふつう 6.2%、不満足 0.0%、大変不満足0.0%</p> <p><主な意見> ・子ども達の様子に合わせて丁寧に対応して下さり感謝しています。ありがとうございました。 ・ドリームは信頼できるスタッフさんばかりで有難いです。 ・ブルートゥース(音楽設備)がとても◎です。(利用者サービスのためスタジオに設置) ・机の高さを直すのに一人ではできず、お願いしたら快くいてねいに手伝っていただきました。</p> <hr/> <p>○団体利用者アンケート 【項目】「施設設備」「職員の対応」「ご意見・ご要望」 ①回収枚数 44枚 「施設設備」 大変満足 75.0%、満足 25.0%、ふつう 0.0%、不満足 0.0%、大変不満足0.0% 「職員の対応」 大変満足 88.6%、満足 9.1%、ふつう 2.3%、不満足 0.0%、大変不満足0.0%</p> <p><主な意見> ・子どもたちの反応も良く、作業的にも丁度良いおもしろい工作が作れました。 ・清潔感があり各道具もきちんと整理されていてよかったです。 ・職員の方々が子どもにあった話し方、活動をして下さって本当にありがたい。</p> <hr/> <p>○主催事業参加者アンケート 【親子セミナー】 ①回収枚数 151枚(初回利用34枚、複数回利用117枚)</p> <p>②「何で知りましたか」(複数回答可) 初回利用 チラシ 75.2%、広報ぎふ 24.8%、情報誌 2.9%、インターネット 2.9%、その他 0.0% 複数回利用 チラシ 64.9%、広報ぎふ 31.6%、情報誌 0.1%、インターネット 2.6%、その他 2.6%</p> <p>③「楽しかったですか」 初回利用 大変満足 52.9%、満足 44.1%、ふつう 3.0%、不満足 0.0%、大変不満足 0.0% 複数回利用 大変満足 75.2%、満足 23.8%、ふつう 1.0%、不満足 0.0%、大変不満足 0.0%</p> <p><主な意見> ・家ではできないような体験をさせていただき、ありがとうございました。 ・継続してできるコースを作っていただきたいです。 ・親子で貴重な体験をさせていただきました。</p>

<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>【人形劇鑑賞会】</p> <p>①回収枚数 125枚(初回利用71枚、複数回利用54枚)</p> <p>②「何で知りましたか」(複数回答可)</p> <p>初回利用 チラシ 59.2%、広報ぎふ 7.0%、情報誌 7.0%、インターネット 1.4%、その他 11.3%</p> <p>複数回利用 チラシ 55.6%、広報ぎふ 9.3%、情報誌 3.7%、インターネット 16.7%、その他 27.8%</p> <p>③「楽しかったですか」</p> <p>初回利用 大変満足 71.8%、満足 26.8%、ふつう 1.4%、不満足 0.0%、大変不満足 0.0%</p> <p>複数回利用 大変満足 61.1%、満足 29.6%、ふつう 9.3%、不満足 0.0%、大変不満足 0.0%</p> <p><主な意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現力豊かで楽しく、手作りのぬくもりを感じた。 ・すごくよかった。大人もお腹を抱えて笑いました。 ・子どもたちの気持ちや興味をうまくみ取っていただきありがとうございました。
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>利用者から頂いた意見等に対しては、下記のとおり適切に対応。</p> <p><主な意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドラムのチューニングキーをおいて欲しい。(音楽スタジオ) →従来は利用者が持っていることが多かったが、最近の利用者の状況から判断し、チューニングキーをスタジオに設置。 ・外でのざわつきが気になり、注意しました。(研修室1)。 →2階ロビーは子どもや家族が飲食をする場所となっており、職員が見回りをしてもすぐに騒がしくなるため、土・日は3階研修室等を案内しているが、この日は使用していたため移動してもらうことができなかった。 ・3番のガステーブルが使用できませんでした。(クッキングルーム) →即日修理。 ・洋式トイレの数を増やして欲しい。(会議室) →市と協議。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者要望・意見を把握し、それを基に公正な施設運営に努めているか。 ・条例・施行規則に則った利用許可を行っているか。	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	S	S	S
		区分評価			S	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施 各フロアの特徴を生かした特徴的なサービス提供や、市民協働によるサービス向上、体験コーナーの充実を図っているか。	S	S	S
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策、サービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施 参加者や利用団体の要望や満足度を調査し、事業展開や職員の待遇等に生かしているか。	A	A	A
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施 施設利用や主催事業のPR活動とともに、新しいプログラム開発に努め、利用拡大を図っているか。	A	A	A
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・質の高い文化体験の提供や効率の良い施設管理をするために、各分野に精通した職員を配置しているか。	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	S	S	S
		区分評価			S	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・教育文化施設を管理運営するために、その事業の運営に適した人材の採用と専門性を有するスタッフの育成に取り組んでいるか。	A	A	A
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人的能力、育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	S	A	A
		⑬リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価			A	
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地域の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地域の諸団体との連携、交流 ・地域の法人その他の団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		⑮地元での社会活動等への参加	・地域の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地域の団体・住民との協働事業等の実施	SS	S	S
		区分評価			S	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組み
に対する評価

【公平性・透明性】

- ・ホームページのイベント情報等を日々更新することで、ホームページをみて来館する方が多くなった。また、台風等に伴う開催状況についても掲載し、一層分かりやすくした。
- ・お出かけ情報量日本最大級(スポット62,445件)の「子供とお出かけ情報サイト いこーよ」でのアクセス数(9月)が、県内81児童館のうち2位、東海地区315児童館のうち12位。
- ・アンケート結果をホームページや館内に掲示し、広く情報公開を図ることができた。
- ・積極的にメディアへの情報提供を行った。
CCNが、ちびっこ親子セミナー「はじめての英語遊び」(9月19日)の活動を放映
中日新聞が、ドリームフェスタ5・5(5月6日)、職人から学ぶ！日本の技入門(7月28日)を掲載
- ・岐阜市PTA会長会・子ども会育成会会長会・小中学校教頭会等に出向き、教育諸団体向け活動プログラムの活用方法についてPRしたことで、利用団体数が増えた。

【効果性】

- ・今期、協働する新規団体を更に増やし、体験活動の充実を図った。
岐阜工業高等専門学校(LEGO同好会)の生徒と協働でLEGO組み立て教室
岐阜女子大学のハンドベル部の学生と協働で演奏会と体験会
市民活動団体と協働でプログラミング体験
- ・日曜日には利用者が気軽に参加できるイベントを開催し、毎月新しい体験メニューを提供した。
- ・マーブルタウンの開催に向けて、前回の反省を生かすため実行委員会と毎月打ち合わせを行い、安全面を中心に、活動の充実を図るための人員配置や役割分担を検討し、運営の改善を図った。
- ・PDCAサイクルを活用して、前回の反省を生かす事業内容の組み立てを行うとともに、他では体験できないセミナー内容の充実を図った。
- ・夏季休業期間を利用して、1日のセミナーに加え、3日間又は1週間コースなどの特色あるセミナーを多数開催し、好評を得た。
- ・音楽スタジオ利用者の要望でドラムチューナーを設置し、利用しやすい環境の提供に努めた。
- ・利用者の昼食場所として空き部屋を開放するなど、利用者サービスを図った。

【効率性】

- ・管理経費を縮減するため、専門業者でしか直せない修理以外は職員が修理し、特に玩具等は子どもが扱うため壊れやすく、常に職員で修理し続けている。
- ・ペットボトルや牛乳パック、空箱、ダンボールなどを事業に広く活用し、リユースに努めた。

【安定性・安全性】

- ・教員免許9人、保育士免許3人、栄養士免許1人、学芸員2人、レクリエーションインストラクター2人(今年度取得予定者含む)、生涯学習関連資格等を保有する職員を配置し、セミナー運営、施設管理等の各職務分担において、職員の資格・特技を十分に生かしている。
- ・年間研修計画に加え、レクリエーションインストラクター養成講習会、図工美術教材フェアものづくり研修会、飯田人形劇フェスティバルに積極的に参加し、施設の管理運営に生かした。また、研修後には研修報告会を開き、全職員で研修成果の共有化を図り、職員の育成に取り組んだ。
- ・人権研修、接遇研修、レクリエーション研修等に参加し、職員の資質向上を図った。
- ・防犯対策研修会を実施し、不審者のリスク防止に努めた。

【貢献性】

- ・岐阜市の進める「協働のまちづくり」に対する日頃の活動が認められ、「岐阜市民参画賞」を受賞した。
- ・市民団体と協働で多くのイベントを開催してきているが、今期新たに3団体(「岐阜工業高等専門学校LEGO同好会」「岐阜女子大学ハンドベル部」「プログラミング団体」と協働でイベントを開催し、子どもや家族連れに楽しんでもらうことができた。
- ・「プログラミング」は、利用者の関心も高く、毎月行うことで利用者が継続して学ぶことができた。
- ・高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソンの運営に協力。当館のトイレが公式トイレとなり、大勢の選手やボランティアスタッフが利用した。
- ・子ども・若者総合支援センター主催のサマーフェスティバルにおいて、2日間にわたり大道芸体験コーナーを出展し、地元との交流を積極的に図った。
- ・OKBふれあい会館において県と市社会福祉協議会主催のサマーフェスティバルにおいて大道芸体験コーナーを出展し、家族連れに広く楽しんでいただいた。
- ・FC岐阜のホームゲームの岐阜市ホームタウンデーにおいて大道芸体験コーナーを出展し、子どもから大人まで楽しんでもらうとともにFC岐阜の活動に貢献した。
- ・教員や子どもと関わる仕事に就くことを目指す地元の大学生等に対し、ボランティア説明会を行ったところ、新たに44人がドリームサポーターに加入したことで、一層市民の活動の場を広げることが出来た。

	<ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市役所インターンシップ11人、中学生職場体験2中学校7人、社会福祉士実習3人、社会教育主事実習2人を受け入れることで、社会教育活動に貢献した。 ・岐阜大学1年生の教養科目「教育論」において、大学生が作成した学習プログラムについて講評を行うことで、今後の社会教育活動に貢献した。 ・信長公450プロジェクトを推進するため、オブジェを活用した事業を展開した。 ・長良子ども会等に大道芸体験セットなどの備品を貸し出し及び指導することで、団体の活動等に貢献した。 ・アダプトプログラムや長良川清掃を継続して行うことで、市の美化に努めた。 ・ぎふ健幸チャレンジ2017に参加し、ポイント対象イベントとして登録している。 ・犯罪等の被害に遭いまたは遭いそうになって助けを求めてきた子どもを保護し、警察への通報を行う「子ども110番の家」として登録している。
<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>○前回所管課の意見と対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月に1日だけ開催したマーブルタウンについては、参加者が前回1日あたり350人のところ、今回は1日で541人と大幅な増加となっており、今後も口コミ等により参加人数が増えることも予想される。参加人数の制限が無いイベントということであるが、安全性や一人一人が体験できるクオリティが保たれているのかどうか、また、子どもだけの参加ということでの確かな意見等集約を行い、今後に反映できているのか、今後事業内容について検証をしていただきたい。 →開催に向けて、マーブルタウン実行委員会と毎月打ち合わせを行い、前回の反省をふまえ、安全面を中心に人員の配置や受付方法等を検討し、運営の改善を図ってきた。 <p>○前回評価委員会の意見と対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内唯一と言っていい誇れる文化施設であり、今後も様々な企画にチャレンジして頂きたい。 →今期、新規の高校・大学・市民団体と協働して、多数イベントを開催した。 (「レゴ組み立て教室」「ハンドベル演奏会&体験会」「プログラミング体験」を実施) ・施設及び設備の不具合については、できる限り早急の対応をお願いしたい。 →施設設備の不具合について、例えばトイレの水漏れ修理や蛍光灯安定器の取替え、コンロの修理などはすぐに職員で修理を行い、空調設備など専門業者でしか直せない箇所については、できる限り早急に対応し、利用者には不便をかけないよう努めた。
<p>今後の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の飲食スペースを確保するため、1階と2階フロアの計画的な環境整備に取り組む。 ・岐阜市所管部の指導のもと、煌めくぎふっ子をはぐむために、「子育てで選ばれるまち ぎふ」「教育立市」の具現化に向け、引き続き取り組む。 ・今後もPDCAサイクルやモニタリングを活用し、継続的に改善・見直しを図り、より充実した事業の実施に取り組む。 ・様々な媒体を使った広報活動をより積極的に進めるとともに、市内及び近隣市町の教育機関・関係団体に対し直接的な広報活動をし、教育団体をはじめ広く利用促進を図っていく。 ・貸部屋利用の新規顧客の拡大を図るため、ドリーム市民企画セミナー事業を次年度から拡大し、PRしていく。 ・今後も利用者の安全・安心を第一にした管理運営に努めるとともに、管理経費の縮減など、効率的運用を図っていく。 ・年間研修計画に基づき、今後も職員の更なるスキルアップに努める。 ・子ども・若者総合支援センターや児童館・児童センターなどの子ども未来部所管施設、ぎふメディアコスモス等との事業連携をさらに強化し、また、自然の家やハートフルスクエアG、体育館や青少年会館とは、イベントやセミナーでの連携を図り、科学館とは、駅前天体観望会やサイエンスフェスティバルなどで連携をしていく。 ・地元市民団体や大学サークルとの連携事業をさらに強化していく。 ・子ども達の緊急時に援助を求めたり、トイレや傘等を気軽に使用できる機能「子どもスマイルステーション」や「子ども110番」をPRし、地域との連携並びに地域への貢献に努めていく。

●所管課の意見

岐阜市などの岐阜圏域の市町を含め西濃圏域の市町の学校及び子ども会にも団体向けのパンフレットを直接配布したほか、広報ぎふやホームページにイベント情報を掲載するなど広く広報した。また、今期からはお出かけ情報量日本最大級の「子供とお出かけ情報サイト いこーよ」にも施設の情報のほかイベントの情報提供を行い、利用者の増加に努めた。

今期さらに3団体と協働して体験活動の講座を開催し、子どもたちの興味を引く事業を展開した。

永年にわたる地元での美化(清掃)活動の評価による「岐阜市民参画賞」の受賞や高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソンなどの地元行事への参加など、地元と根差した活動を積極的に行った。また、地元行事へ参加することで、個々の子ども会などからも、遊びの指導や道具の貸出の要請が行われるなど地元団体との連携・交流にもつながった。

今期台風の接近が相次いだ。利用者への事前通知など適切な安全対策により、利用者の安全を確保し、事故無く管理運営を行ったことを評価したい。

職員体制や経営状況についても問題なく運営されている。

●指定管理者評価委員会の意見

利用者からの苦情や要望に対して、迅速に対応されており、利用者から信頼される運営について評価したい。

当施設は、子ども未来部の所管する施設のなかでも別格な存在であり、モデルとなる事業や取り組みも多く行われているため、児童館・児童センターに活かせる部分について、協力体制をとっていただきたい。

管理運営は適正に行われており、良好と認められる。